

昭和32年度岡山県立中国酪農講習生募集要綱

一. 募集人員 30名以内

二. 応募資格

次の各号の一に該当する者であつて身体強健、志操堅実で酪農経営に熱意を持つ者

1. 新制高等学校卒業生（昭和32年3月卒業見込の者を含む）旧制の農業に関する中等学校卒業生又はこれと同等以上の学力があると認められる者

2. その他所長が特に適当と認めた者

三. 手続

志願者は（1）入所願（別記様式）に（2）履歴書（3）戸籍謄本（4）身体検査書（5）最終学校の成績証明書を各一通と（6）名刺型写真（半身脱帽）2枚を添えて所長に提出する。

但し岡山県外に居住する者は当該居住地を管轄する県を経由すること。

四. 願書受付期限

昭和32年3月5日まで

五. 受験通知

願書を提出した者には選考日までに受験の通知をする。この通知状を当日持参すること。

六. 選考期日 方法及び場所

（1）期日 昭和32年3月20日午前9時

（2）方法 一般常識に関する筆記及び口述試問

（3）津山市大田904

岡山県立中国酪農講習所

七. 合格発表

昭和32年3月22日 本人あてに通知状を発送する。

八. 入所期日

昭和32年4月5日

九. 寄宿舍

講習生は全部寄宿舍に収容する。

十. この講習所の特色

（1）講習生は在所中に家畜人工授精講習及び試験を受けることが認められて合格した者には家畜人工授精師の免許が与えられる。

（2）津山市に農協組織の酪農工場があるので常に連絡を保ち牛乳処理及び乳製品製造の実習は、こ

の講習所における講習に加えて工場における実習も容易である。

（3）この講習所の周囲は政府の集約酪農地域の指定を受けて多数のジャージー種を飼育しているので、これに関する講習及び実施指導を行う。

（4）この講習所は乳牛の外、各家畜家禽を全部飼育しているので酪農外、一般畜産に関する知識及び技術も豊富に体得できる。

（5）専従職員の外、相当多数の所外講師を依頼しているので農村中堅青年として修得しておかねばならぬ学科をほとんど網羅して講習するから、講習生にとり極めて好都合である。

十一. この講習所に関する規程は次のとおりであるから参照せられたい。

（1）岡山県立中国酪農講習所条例（昭和28年岡山県条例40号）昭和28年8月21日県公報所載

（2）岡山県立中国酪農講習所規則（昭和28年規則69号）昭和28年9月8日県公報所載

十二. その他は要覧を同所に請求の上了知願います。

別記様式

入 所 願

今般貴所講習生として入所したいので関係書類を添えてお願いします。

年 月 日

住 所

氏 名（ふりがなをつけること。）

岡山県立中国酪農講習所長殿